



さりげなく、ともに生きる!!
「おもいやりの町、しもすわ」をめざして。

2016年7月号
No.229

社協だより

発行人・渡邊末廣 編集・社会福祉法人下諏訪町社会福祉協議会

社協事業のご理解と会費のお願い

町民の皆様には、常日頃から社会福祉協議会に対し、深いご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。

下諏訪町社会福祉協議会は、五月二十七日（金）に理事会、評議員会を開催し、平成二十七年事業報告と決算報告をそれぞれ可決、承認されました。

社会福祉協議会は、高齢者、障がい者、児童、低所得者だけでなく、住民の皆様の福祉問題等に対し、保健福祉に関係ある行政・民間の各種機関・団体の相互協力、協同活動をすすめ、社会資源のネットワーク化を図り、福祉問題の解決に取り組んでまいりました。

また、独居世帯や高齢者二人だけの世帯の増加、高齢者等の孤立死などの社会問題が増加している中、「助けあおう・支え

あおう」とする地域のみなさまと協力、連携しながら各種事業に取り組んでまいりました。

今年も、町民の皆様に社協会費をお願いする時期になりました。

「社協会費」は、昭和五十一年に社協が、より地域の皆様と手を携えて福祉を進めていけるよう、区長会や地域の様々な団体の推薦を受け、社会福祉法人となった時に全世帯が会員となりました。それ以来、会費へのご賛同をお願いしてきた経過があります。

又、平成七年度の地域懇談会で現在の金額とさせていたいただきました。

経済情勢厳しい今日ではありますが、社協の活動をご理解いただき、ご協力をお願い申し上げます。



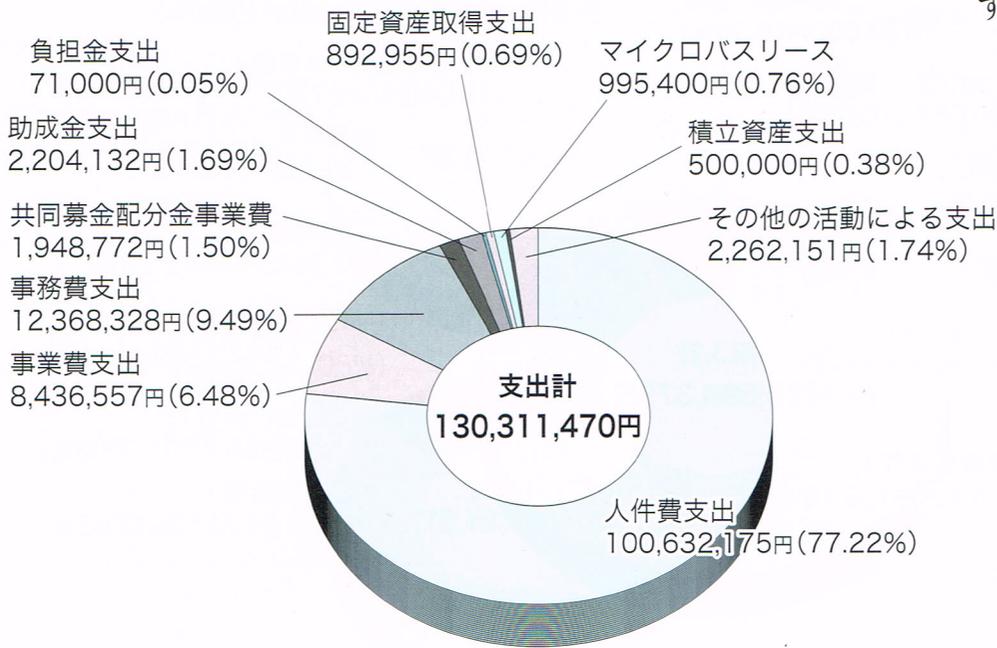
会費は、「湯めぐりぼす事業」、「買い物ばす事業」、「福祉教育」、「福祉車両の貸出しサービス」などに活用
いたします。



平成27年度ボランティア養成講座で、「傾聴」について学んでいる様子です。（社協会費を活用した事業です）

平成二十七年 度 社会福祉事業会計収支状況

平成二十八年五月二十七日の理事会及び評議員会で承認された、一般会計の平成二十七年
度決算です。



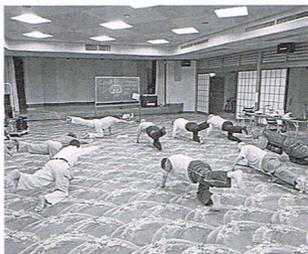
ご協力ありがとうございました

○にこにこ昼食会

食の自立支援や閉じこもり予防を目的に、地域のボランティアさんのご協力のもと、町内16会場で開催しています。延べ1,257人の参加がありました。

○社協健康教室 ○けんこう男塾

社協健康教室は、身近な地域での健康づくりや閉じこもり予防を目的に、町内10会場で開催して延べ1,833人の参加がありました。けんこう男塾は、より男性に焦点を当てた運動教室で、延べ91人の参加がありました。



○家族介護者交流事業 ○男性介護者のつどい

家庭で介護をしている方の、心身のリフレッシュを目的に、茶話会や旅行を行い、延べ51人の参加がありました。男性介護者を対象としたつどいでは延べ10人の参加がありました。

○湯めぐりばす

町内在住で60歳以上か、障がいのある方とそ

の付添者1人、又は3歳未満の乳幼児とその保護者を対象に、毎週木曜日（祝日除く）に運行して、延べ939人の利用がありました。

○ふれあい・にこにこ買い物ばす

毎月第1・第3火曜日の第6区・第9区に加え、新たに第2・4火曜日に第1区・第2区・第4区・第5区・第7区・第8区・第10区の方でご自分で買い物に行くことが困難な方を対象に運行して延べ391人の利用がありました。

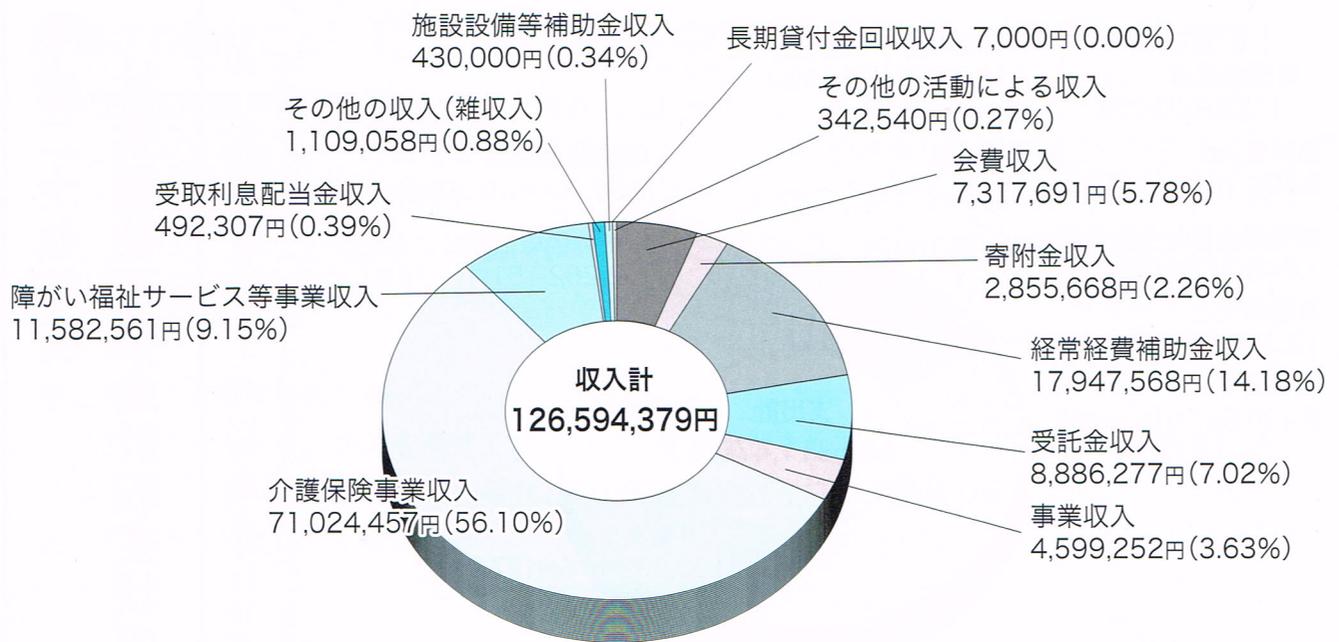


○お墓まいりばす

町内在住で諏訪湖周辺に墓地があり、60歳以上か障がいのある方、又は付添者1人を対象に8月のお盆と3月のお彼岸に各一回運行し延べ13人の利用がありました。

○ひとり親家庭応援事業

町内のひとり親家庭を対象に、親子の思い出づくりや親同士の交流の場づくりをしています。延べ72人の参加がありました。



※単年度収支の不足分3,717,091円は運用資金から充当しています。

平成 27 年 度 事 業 報 告

○社会福祉普及校指定事業

町内の小・中学校、高等学校及び養護学校を社会福祉普及校に指定して、各校の児童や生徒の社会福祉への理解と関心を高め、「思いやり」「やさしさ」を養う学習に協力・支援しています。

○ボランティア活動の推進

下諏訪町ボランティア連絡協議会と連携してのボランティアの育成、災害に備え、災害ボランティアセンター設置訓練の開催、地区災害ボランティアの会の組織化を進めています。

また、夏休みに合わせて、「サマーチャレンジ」事業を実施して、学生を中心に積極的に参加していただきました。

○福祉総合相談事業

福祉総合相談は、新たに設けられたなんでも相談会（民生児童福祉委員協議会定例会後の開催）とまいさぼ出張所（生活困窮者自立支援関連相談事業）を含め、58件ありました。

結婚相談は206件の相談があり、2組が、成婚となりました。

○生活福祉資金貸付事業

生活福祉資金は、低所得世帯、障がい者、高齢者世帯などに、経済的自立や生活意欲の助長、社会参加の促進を図り、安定した生活を目指すことを目的とした資金です。長野県社会福祉協議会を実施主体として、下諏訪町社会福祉協議会が窓口となって実施しています。

○日常生活自立支援事業

認知症や障がいがあり、判断能力が十分でない方を対象に、福祉サービスの利用手続きや生活費の管理などのお手伝いをしています。

○指定特定相談、指定障害児相談支援事業

障がいのある方のサービス利用の計画や相談業務を実施しています。

○介護保険事業

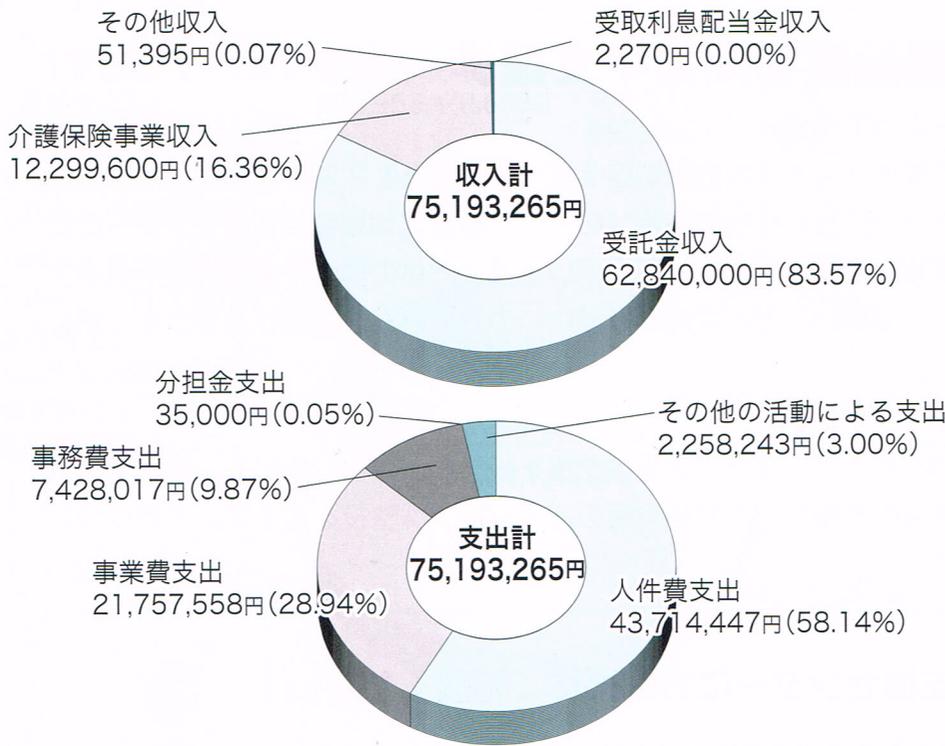
居宅介護支援事業所、訪問介護事業所、訪問入浴介護事業所の3事業所で、サービスを実施しています。

○認知症サポーター養成講座

12回開催し、延べ305人の参加がありました。

平成二十七年 公益事業会計収支状況

平成二十八年五月二十七日の理事会及び評議員会で承認された、公益事業会計（地域包括支援センター）の平成二十七年決算です。



平成27年度事業報告 ご協力ありがとうございました

○介護予防ケアマネジメント

町内の介護保険要支援1・2の対象認定者411人のうち、241人のケアプランを作成しました。

○総合相談・権利擁護相談

総合相談は介護や認知症など、延べ759件の様々な相談がありました。また、権利擁護相談は虐待や成年後見制度などの相談に、延べ168件の相談がありました。

○地域個別ケア会議

個別の事例を通して、誰もが暮らし続けるために、地域でできることや、足りないサービス等を、地域の皆様や専門職で話し合い、地域課題は、町福祉課へ報告しました。（計5回実施）

○包括的・継続的ケアマネジメント

町内のケアマネージャーを中心に年12回の研究会を実施しサービス提供事業所連絡会を新たに発足し、年3回実施しました。

○しもすわ見守りウォーキング講座

ウォーキングをしながら町内の見守りを実施することを目的に、新規講座に延べ218人が受講。「ウォーキングの基本」や「認知症につい

て」、「見守りについて」などの内容を受講しました。

○認知症介護予防教室

「ためしてナツ特～脳と体の健康づくり編～」諏訪湖畔病院にて実施。41人が、認知症を予防する取り組みに参加しました。

○介護予防啓発事業

「介護予防講演会」では、岡谷市民病院の天野直二院長をお招きして「認知症を理解する」をテーマに町民270人が参加しました。又、「いきいき元気健康教室」、「いきいき元気栄養教室」では、「100歳まで歩けるからだづくり」、「100歳まで元気な食事づくり」をテーマにやまびこスケートの森トレーニングセンターの方を講師に招き、延べ212人が参加しました。

○二次予防通所型・訪問介護予防事業

運動・栄養・口腔機能・認知症予防など介護状態にならないための予防教室を町内外6か所の施設において実施をし、延べ3,811人が参加しました。

認知症の困りごと…認知症初期集中支援チームがサポートします!

◆認知症初期集中支援チームって?◆

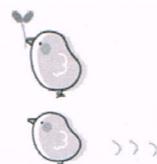
地域包括支援センターの職員2人と町内の認知症サポート医の先生2人で構成されています。認知症かも?と思われる方や認知症の症状でお困りの方のご自宅に地域包括支援センターの職員が訪問し、ご本人とご家族にお会いして、お話を伺います。お体の具合や普段の生活の中で困っていることなど、じっくり伺い、どんな関わりがいいのか、どんな支援が必要かを一緒に考えます。

◆どんなことをするの?◆

訪問・相談の結果、医師を交えての会議で必要な支援を検討し、必要に応じて、病院受診や介護サービスの利用、ご家族の支援などの初期支援のパイプ役・調整役をします。かかりつけ医とも連携して支援します。

地域包括支援センターにお気軽にご相談ください!

TEL 0266-26-3377 FAX 0266-26-3322



生活支援体制整備事業 ~一緒に地域の支え合い・助け合いについて考えませんか~

一人暮らしの高齢者や高齢者のみの世帯が増えている中、地域で生きがいを持ちながら生活が続いていくためには、医療や介護サービスだけでなく、地域での支えあい・助けあい活動が大切となってきています。

専門職だけではなく、地域の方々（地域のプロ）とともに話し合い、地域で行われている支え合い・助け合い活動や地域の課題を把握しながら、暮らしやすい地域づくりを推進していきます。

【平成28年度の主な事業内容（予定）】

- ・地域の支え合い・助け合いについて話し合う「下諏訪町生活支援体制整備推進協議体」の定期開催
- ・地域で行われている支え合い、助け合い活動や地域の課題を把握するためのアンケートの実施

認知症地域支援・ケア向上推進事業が始まりました。

平成28年度から、下諏訪町社会福祉協議会に「認知症地域支援推進員」が配置されました。推進員の役割は、下諏訪町の実情に応じて、地域で暮らす認知症の方とその家族を支えるしくみと認知症の方を支える方たちの輪をつくることです。下諏訪町社会福祉協議会に5人の推進員が配置されています。

生活支援体制整備事業・認知症地域支援ケア向上事業

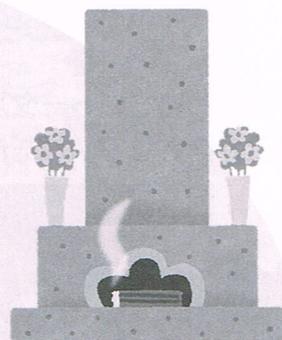
お問い合わせ先 : 社協生活応援センター

TEL 0266-27-8886 FAX 0266-27-0890

お墓まいりばす ご利用お待ちしております

交通手段のない方やお身体状況などで、お墓まいりに行くことが大変な方を送迎してお手伝いいたします。

下諏訪町及び隣接市の墓地へ送迎いたしますので、ご利用ください。



実施日：平成28年8月10日（水）（雨天時延期）
内容：町内及び隣接している岡谷市内、諏訪市内の墓地への送迎
（マイクロバスで安全に行ける範囲内で実施します。）

対象者：町内に居住し、町内及び隣接している岡谷市内、諏訪市内に墓地があり、
①60歳以上の者及びその付き添い1人
②身体障害者手帳、療育手帳又は精神障害者保健福祉手帳を所持する者
及びその付き添い1人

定員：20人

利用方法：ご希望の方は、下記にご連絡ください。

〈お問い合わせ〉社協・生活応援センター TEL.27-8886 FAX.27-0890

***** 家族がだまされない為に
話しあってください*****

電話では本人確認は
できません！

電話番号が変わったは、
だます手口です！

必ず儲かる！は
嘘です!!

カードを預かる・・・は、
詐欺の手口です



「特殊詐欺非常事態宣言」が発令されています

社協健康教室

地域の公会所や公民館をお借りして、健康教室を実施しています。今年度は、いざわトータルケアと社協運動指導員の講座で、皆様に身体を動かすことを楽しんでいただける内容を心がけています。

ご参加お待ちしております！

今回は、いざわトータルケアの伊沢 透先生
をご紹介します。



下諏訪町そして諏訪圏が、より健康で元気になれるお手伝いさせて頂きたいと思っています。たくさんの方と交流・出会いを大切に、下諏訪町に貢献していきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

下諏訪町生まれ岡谷市育ち。

諏訪二葉高等学校を卒業。名古屋市にて柔道整復師資格を取得。岡谷市の実家、伊沢整骨院にて7年間勤務。27年6月に株式会社いざわトータルケアを湖浜に設立。デイサービス事業



と健康運動事業を行っています。「通いたくなる介護施設」を理念とし、リハビリはもちろん温泉やバランスのとれた食事を楽しんで、朝来た時よりも元気になって頂けることを目指しています。



講 師：講座① いざわトータルケア 講座② 社協職員

開催時間：午後1時30分～午後2時30分 ※事前申し込み不要

日	曜日	講座①いざわ	講座②社協	日	曜日	講座①いざわ	講座②社協
1	金	赤砂公会所		16	土		
2	土			17	日		
3	日			18	月		
4	月		第九区公会所	19	火	富部公民館	
5	火		富部公民館	20	水		
6	水		菅野町会館	21	木	送迎あります。 ご利用ください。 明新館 13:00 ↓ 高木公民館へ	萩倉公会所
7	木	萩倉公会所		22	金		
8	金	高木公民館		23	土		
9	土			24	日		
10	日			25	月		高木公民館
11	月	平和館		26	火	社東町公民館	
12	火		社東町公民館	27	水	第九区公会所	
13	水	明新館		28	木		四王公会所
14	木	四王公会所		29	金		
15	金	菅野町会館		30	土		
				31	日		

※祝日や都合により、日程を変更する場合があります。

【問い合わせ先】 社協・生活応援センター TEL 27-8886